

2014
毎月1日発行
Vol.49
No.2



仙台卸商団地ニュース

THE SENDAI WHOLESALE CO-OPERATION

新しい 創造のまちへ

ホームページ▶http://www.oc-sendai.ne.jp/
モバイル▶http://www.oc-sendai.ne.jp/m/
Eメール▶info@oc-sendai.ne.jp

40.12.1 (創刊) / 編集発行人 仙台市若林区卸町二丁目15番地の2 卸町会館内 協同組合仙台卸商センター TEL 022-235-2161(代) 印刷:(株)イメージパーク

平成26年 組合新年会開催



乾杯のようす

一月十日午後四時から、サンフェスタ四階ホールを会場に、組合新年会が開催された。当日は、東北経済産業局、宮城県、仙台市、金融機関、取引先などからの多くの来賓を迎え、組合員企業、関連団体や周辺町内会を合わせ、約二百九十名が参加した。

会では始めに、当組合の氏家理事長より「地下鉄東西線開業まで一年あまり。また、来年は、組合創立五十周年の年でもある。『新しい創造の街、卸町』を目指し、様々な組合事業を通じ、組合員支援を強化するとともに、関係各位のご協力を頂きながら、一歩一歩前に進んで参りたい。」と挨拶が述べられた。

来賓を代表して、東北経済産業局長・守本憲弘氏(代理)・総務企画部長・鶴岡正道氏(代理)・宮城県知事・村井嘉浩氏(代理)・経済商工観光部次長・宮原光穂氏(代理)・仙台市長・奥山恵美子氏(代理)・副市長・伊藤敬幹氏より祝辞が述べ



理事長あいさつ



フラメンコによる情熱的なステージ

「Studio Diploma」によるフラメンコ舞踊が催され、情熱的な熱いステージが会場を大いに盛り上げた。新年会は約二時間にわたって催され、当組合常務理事であり、部会連絡会議議長(第三部会長)の穴戸慈光氏(株)テイク・ワン社長)の発声による手締めで、めでたくお披露目となった。

卸町コミュニティプラザ (復興公営住宅複合ビル)建設事業の 進捗状況

(復興公営住宅複合ビル)建設事業が本格的に始動してきた。平成二十五年度組合第四十八回通常総会でその建設推進が決議された同事業は、昨年八月に建設委員会が設置され、建設に向け検討が行われてきた。

建設委員会では、資材不足、建設技術者の不足に伴う建設コストの高騰など大震災後の建設業界の現状を踏まえながら、事業コンセプトに基づき組合員の要望を取り入れ、仙台市の復興公営住宅建設という社会貢献も目的に組合の将来を見据えた建設計画・運営計画を立て、事業を進めていく。

厳しい建設業界の事情と、被災者の早期再建という仙台市の命題を考慮し、建設方法を基本設計までの前段階部分と実施設計・施工・監理のデザインビルド方式の後段階部分に分け事業を進めている。

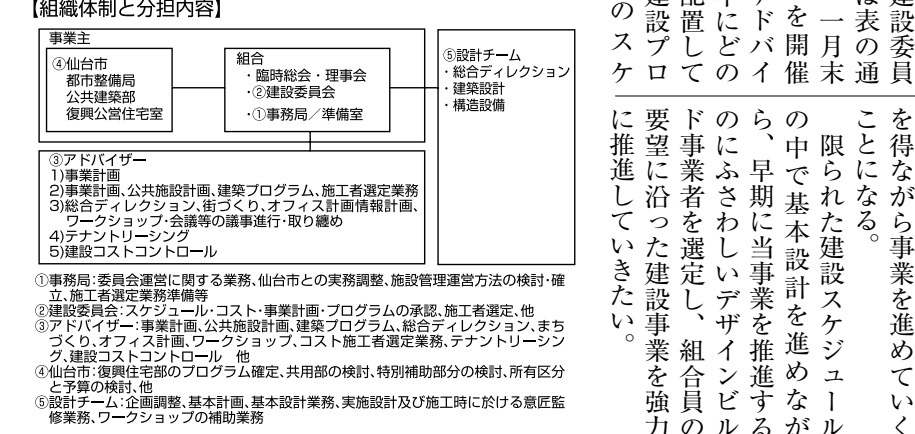
昨年十月には建設委員会の中に選定委員会(委員長・小野田泰明氏(東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻専攻長・教授 東北大学災害科学国際研究所災害復興実践学分野教授(兼))が設置された。同選定委員会では、企画調整・基本計画・基本設計・意匠監修を行う設計等事業者を公募で選定。応募のあった

五組の設計等事業者の中から(有)阿部仁史アトリエが選定され、第五六四回理事会の承認を経て同社と基本協定を締結した。

他方、仙台市とは、昨年十一月に、主に定期借地権契約と復興公営住宅部分の買取に関する基本協定が締結され、復興公営住宅を担当する仙台市都市整備局公共建築部復興公営住宅室との具体的な打合せが進められているところである。

十二月には、当事業対応の建設準備室が事務局に設置されるなど卸町コミュニティプラザ建設に向けた事業が大きく動き出している。

当事業を推進する建設委員会(組織、分担内容は表の通り)は、今年に入り、一月末までに十回の委員会を開催し、設計等事業者、アドバイザーも交え、施設の中にどのような規模の機能を配置していくかという具体的建設プログラムや建設事業のスケジュール確定、後段階部分の建設事業者選定のための公募手続きを検討しており、二月初旬には、役員・建設委員会合同で仙台市復興公営住宅の視察会も予定している。



を得ながら事業を進めていくことになる。限られた建設スケジュールの中で基本設計を進めながら、早期に当事業を推進するのにふさわしいデザインビルド事業者を選定し、組合員の要望に沿った建設事業を強力に推進していきたい。

削りカスが出ないスクラッチカードは
印刷おまかせ.com
http://www.insatsuomakase.com/
商品価格等につきましてはサイトをご覧ください。
詳細はお問合せフォーム又は、お電話にてお問合せ下さい。

お客様感謝祭
あたり
あたり
あたり
あたり
あたり
あたり

022-236-7202
受付時間/平日AM9:00~PM6:00
株式会社イメージパーク
〒984-0001 仙台市若林区鶴代町4番12号
http://www.imagepark.co.jp

実戦! リアル営業塾

~市場創造型営業マンの育成~

第1期 塾生 募集中

『営業マンは顧客に育てられる!』
リアル営業塾は、本物の顧客との真勝負の商談を体験させる機会を創り、スキルアップだけでなく、営業担当者としての「良質な営業スタンス」を醸成していくという、これまでにない画期的な育成システムです。塾生は同じ条件のスタートラインに立ち、新しい商品提案で、新しい市場にチャレンジしていきます。リアルな営業現場で、リアルな顧客との折衝を通じて、リアルな営業力を養ってくださいます。

スケジュール 2014年4月~7月 (合計16日間)
営業エリア 大宮を拠点に研修形式での育成を行い、東京市場での新規開拓を行います。
対象者 営業担当者 1年目~5年目程度定員20名 (1社につき4名まで)
費用 20万円(税別)
※活動経費(都内への交通費、販促費、資料作成費などを含む)
※宿泊費、大宮会場までの交通費は含まれません

その他 塾運営にあたっては、相互の信頼関係に基づく必要があるため、仮申し込み後に、詳細な打ち合わせをさせていただきます。

お申込み FAX03-5468-7614

【主催】株式会社インサイト経営 Web:www.insight-net.com
【お問合せ】Tel:03-5468-7613 mail:info@insight-net.com

フジヤは 空間創造企業です。

ディスプレイ・エキジビション・催事イベント
レジャー・文化施設・POP、サイン

up to date designing FUJIYA 株式会社 フジヤ

本社 〒604-0076 京都市中京区東堀川通丸太町下ル7-4 TEL.075-211-7271
仙台支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-10-3 住友生命仙台ビル7F TEL.022-261-8001
東京 大阪 京都 名古屋 横浜 福岡 神戸 仙台 広島 札幌

先進団地視察研修

課題解決を目的に商団連役員団地を研修

組合執行部による先進団地視察研修が、1月23日～24日実施された。

今回の視察は、当組合の今年度の事業計画の中で研究対象としている築四十年を経過し、老朽化が進む組合員店舗の共同建替え、いわゆる「連棟式建物」の建替え問題への取り組みのための参考とすることを目的に実施したものである。

①協一宮繊維卸センター
昭和四十一年設立。組合員百十一社でスタート。昔は田んぼ。現在、周辺は住宅地になっている。
●出資金は土地面積に依じて。一口一万円。二〜三〇数口と組合員により差がある。加入金はない。
●地価…百万円/坪の頃もあった。現在は二十五万円/坪程度である。
●組合員九十社のうち四十社が営業。賃貸して営業中が二十五社(うち一社は組合加入)。空店舗十五社。居住のみとなつて社屋を利用しての十社。この十社は、一時休業の扱いで引き続き組合員となつており、賦課金も納めている。

●駐車事業は、一〇〇%稼働率。(収容台数二二六二台)
●団地内に員外企業の立地はない。駐車禁止規制もない。
●連棟式の建物は各五十坪程度で軒を連ねている。雨漏り等が発生すると、修繕費用の負担割合の問題が出てくる。現在のところ、建替え等の計画はない。
●戸建住宅は建設不可である。
●平成二十四年十月に再開発プロジェクトチーム設置。組合員のニーズ把握をしながら、二千坪ブロック毎の開発を研究中であるが、資金調達、新規出店企業の確保等課題が多い。
●共同施設としては、組合本部のある繊維会館のほか第二五卸会館があるが、金融事業で貸倒となった組合員の物件を組合で取得したもので、賃貸で活用中である。

●旧岐阜繊維商業団地(協) ※平成十六年に解散
●ほぼ全部が連棟式の建物である。
●平成十六年に組合が解散しているが、旧団地の中は、昼間でも人気も活気もなく寂れており、閑散として静寂



旧岐阜繊維商業団地(協)の連棟式建物

●津卸商業センター
●団地の用途は準工業地域。基幹道路である国道二十三号に隣接しており、商売上も通勤上も好立地である。
●組合道路は、今年の三月中に市に移管し、維持管理を移行する。
●公共の下水施設が整備されていない為、組合で浄化槽を設備して維持管理している。
●連棟式の建物が組合設立当初から九十九%。現在は八十%程度に減少している。
●組合員の所有面積は百坪未満(八十坪)〜一千坪超と幅がある。一区画四百坪(平均)三百坪、八百坪区画もある。



(協)津卸商業センターでの研修のようす

今後とも、商団連を中心とした団地組合間の交流を深め、特に、各団地が抱える共通の課題については、情報交換を密にし、問題解決に向けた方策を探り、全国の団地組合の活性化に繋げていきたい。

「卸町駅」に正式決定!

仙台市地下鉄東西線が平成二十七年開業予定となつており、組合では(仮称)卸町駅の駅名表記を「卸町(おろしまち)駅」として実現させるため、様々な活動を行ってきた。昨年の十一月二十七日、「第四回仙台市地下鉄東西線駅名検討委員会」が開催され、審議の結果、「卸町駅」または「おろしまち駅」の両案併記にて仙台市に提言することが決まり、当該提言が十二月六日に仙台市にされた。それを受けて仙台市では十二月二十四日には漢字表記の「卸町駅」に正式決定された。

発表では「駅周辺の卸町地区は、今後の街づくりを展望し、地域の代表としてふさわしいことなどを考慮し、表記については、住居表示においても用いられ、日常的に浸透している漢字とする」とのことである。

この度の「卸町駅」駅名実現については組合員各位及び関係団体各位からの多大なるお力添えで実現することができた。平成二十七年、仙台市地下鉄東西線開業に向け、組合ではこれを大きなチャンスと捉え、新しい街づくりに取り組んでいきたい。

各委員会 活動通信

卸町コミュニティプラザ建設委員会

一月十四日に卸町コミュニティプラザ建設委員会が開催され、卸町コミュニティプラザ建設事業の今後のスケジュールや建設プログラム内容等について、審議された。また、一月二十九日に同委員会が開催され、実施設計・施工・監理業者の選定について、

卸町とんや市実行委員会

一月二十七日、卸町とんや市実行委員会が開催され、当該物販イベントの今後の展開(開催場所、開催日程等)について協議がされ、次回の委員会にて継続して検討していくことになった。

津卸商業センターの棟式建物

が横たわっていた。利用されていない階層は、カーテンが朽ちている所もあり、廃墟のイメージである。車の通りも少ない。旧事務局が入居していた建物は、現在は会計事務所で買い上げ、利用されている。

建替え時または取壊し時等における取り決め(平成十七年十月二十六日施行)が制定されている。

組合所有物件については、隣接所有者は分筆した土地を組合から払下げ、又は賃借を受けなければならぬこととして、払下げ単価を直近の団地内売買実例の八割を基準とし、賃借単価は団地内月極駐車料金の八割を基準としているとのことである。隣地とのセットバック(壁面後退)は、建物の基礎の大きさである八十五cm以上と決められている。

伊勢湾岸沿いに立地していることから、地震による津波の影響を懸念している。海抜二mの埋立地であり、液状化現象の被害区域に該当していることから、防災対策の構築が急務(今後想定されている東海・東南海・南海連動型地震への備え)とのことであった。

TRUNK #32
Advertising agency

びつクリエイティブ TRUNK information vol.35

組合員企業様の 社員募集・パートさん募集の際は おまかせください。

【河北新報朝刊】
【河北ウィークリー】 【ワーキン】 【求人ジャーナル】 【リビング仙台】

＜第三部会組合員＞
株式会社 長沢企画東北
仙台市若林区卸町2-15-2 5F #32
TEL: 022-290-5818 FAX: 290-5819

音楽工房

MOX

Music Box in OROSHIMACHI

いい音ほしいだろ?

営業時間 10:00~24:00
貸室料 1室1時間あたり 一般 2,500円 会員 2,200円
練習BOX 4室(24.1㎡/2室、24.6㎡/2室)

TEL.022-236-1777 <http://www.mox-sendai.com>
〒984-8651 仙台市若林区卸町2丁目15-2 卸町会館B1F 無料駐車場完備

東部市街地雨水対策事業

～街の排水機能向上に期待！～

組合新年会では、各賞に入賞した五作品の紹介がされ、

仙台市では東日本大震災の被害を受けた下水道施設の復旧復興事業が、本格化している。

当組合では、かねてより大雨時の冠水対策について仙台市に対応を要望していたが、今般、この復興事業の一環で震災等の影響による地盤沈下で浸水の可能性が高まった当卸町地区を含む東部地区に、雨水専用幹線が整備されることになった。

新設される幹線は卸町周辺から宮城野区原町方面に向かう6キロ（原町雨水専用幹線）のルートであり、この雨水専用の幹線により、街の排水機能を高め浸水を防ぐことができ

当該幹線が完成すれば長年必要性を強く要請してきた卸町地区の浸水被害がなくなる

フォトコンテスト上位入賞者表彰

昨年一月から十一月まで募集を行っていた、「二〇一三卸町ふれあいフォトコンテスト」の表彰が一月十日に開催された組合新年会にて行われた。今回は、卸町と人々がふれあう様子の『卸町と家族のふれあい』、卸町の四季折々に見せる様々な自然などを写した『卸町の自然』、卸町で開催される各イベントでのまちの賑わいを表現した『イベントの賑わい』という、三つのテーマで作品を募集した。

厳正な審査の結果、応募総数五十五作品の中から、大江明氏が撮影した「秋みつけた！」がグランプリ（理事長賞）に輝いた。

組合新年会では、各賞に入賞した五作品の紹介がされ、



表彰式の様子

組合の動き

- 〔一月十日〕 組合新年会
- 〔一月十四日〕 卸町コミュニティプラザ建設委員会
- 〔一月十五日〕 卸町神社どんと祭
- 〔一月十五日〕 第五六七回理事会
- 〔一月十七日〕 TRUNK・とうほくあきんどでざいん塾新年会
- 〔一月十七日〕 ビジネス研究会新年会
- 〔一月二十一日〕 シングル会役員会
- 〔一月二十二日～二十三日〕 先進団地視察研修（執行部）
- 〔一月二十七日〕 白秋会例会
- 〔一月二十八日〕 卸町とんや市実行委員会
- 〔一月二十九日〕 卸町コミュニティプラザ建設委員会
- 〔一月三十一日〕 青年経営研究会例会
- 〔一月三十一日〕 第三部会新年会

とうほくあきんどでざいん塾 ワークショップ開催

一月二十二日、二十三日、とうほくあきんどでざいん塾（以下あきんど塾）では、ワークショップを開催した。

今回は、手持ちのイメージカット（写真）や動画をそのまま映像編集し、三十秒のプロモーションビデオを作成し、ウェブ上で公開するまでを学ぶ内容で開催した。

商材の魅力を短時間で伝えることが可能なプロモーション動画は、ウェブサイトはもとより、iPad等の携帯端末の普及により需要が増している。当日は映像クリエイターの太田一彦氏に講師を務めていただいた。一日目はiMovieの使い方を初歩から学ぶ座学を行い、一日目終了時に、この座学で学んだことを活かして翌日までに三十秒程度の動画を作成するという宿題が参加者に出された。二日目は宿題で作成した動画の講評と改善点の検討がされた。最後に動画サイトへのアップロードと共有方法を学習した。

あきんど塾では今後も、ビジネスに役に立つノウハウについてセミナーやワークショップを開催していくので、是非ご参加いただきたい。



平成26年度 新入社員研修会開催要綱

日程 平成26年4月9日(水)～11日(金) 9:00～17:00(3日間)

会場 卸町会館 4階 中ホール

講師 會田 慶宏氏 (株)日本マネジメント協会 マネジメントコンサルタント

受講対象 平成26年度の新入社員並びに平成25年度の中途採用者等で、本研修の受講を必要とする社員 30名程度

定員 1名 15,500円 (テキスト代・昼食代・消費税込)

問合せ先 (協)仙台卸商センター総務課 TEL:235-2161 FAX:284-0864

申込締切 平成26年3月7日(金)

※お早めにお申込みください。なお、受講につきましては、組合員従業員に限ります。

平成26年度 新入社員研修会のご案内

今春の組合員企業各社に入社する新入社員の合同研修会が、四月九日(水)から十一日(金)までの三日間の日程で、卸町会館四階中ホールを会場に開催される。

研修は、新入社員が意識の切り替えと企業が寄せる期待を自覚することにより、社会人としての心構えをつくり、仕事の進め方やビジネスマナー、人間関係、コミュニケーション能力を習得することが狙いとなっている。

講義だけでなく実習を重視し「わかる」より「できる」に重点を置いた内容で行う。新入社員研修会への参加をぜひご検討いただきたい。

更なる発展を目指して 団地内 新社屋完成!

(株) 菊重様の新社屋

(株) 寺岡システム様の新社屋

卸町会館 第3分室ビル

喰い処	南	禅堂	☎284-0715
写真・カメラ	デジタルラボ文化	堂	☎231-6327
フラワーショップ	アイフラワ	ー	☎235-9768
宝くじ	卸商団地チャンスセンター		☎283-3270
カギ&ドア	(株)東北キーセンター		☎238-1351
家電修理	田村家電センター		☎231-3213
印章・名刺・ハガキ印刷	卸町ハンコセンター		☎231-6324
携帯・リサイクルナー	(株)ビッグ企画		☎782-7071
ホビーショップ	ビッグサンダー		☎237-3141
健診施設	みやぎ健診プラザ		☎231-3655
不動産	(株)メディア・ライフ		☎788-0301

(事務所新築工事に伴い第三分室ビルに一時移転して営業中) (順不同)

卸町会館、サンフェスタ テナント

卸町会館1階	仙台卸業商事(株)	☎235-2166
	卸町郵便局	☎284-0033
	(株)JT東北トラバランド仙台卸町会館店	☎284-0794
卸町会館2階	東京リボン(株)仙台営業所	☎782-7899
	おろしまち歯科医院	☎237-8241
卸町会館4階	理容 ファインカット・シン	☎283-7505
	仙台流通事業(協)	☎231-7252
サンフェスタ2階	(株)マーカーズ	☎290-6968
	レストランゼルコバ	☎284-0011

(順不同)

新たな気持ちで 卸町神社祭典

卸町神社新年 事始祭

一月十日午前十時から、組合新年会に先立ち、年始の恒例行事となっている、卸町神社新年事始祭が境内において執り行われた。

当日は、寒さ厳しい中、組合役員、組合員、関係者などが多数参列。宮司の祈祷に続き、卸町神社奉賛会会長の氏代表が玉串を奉奠した後、参列者全員で景気回復・商売繁盛を祈願した。



卸町神社 どんと祭

一月十四日、「卸町神社どんと祭」が行われた。

三月二日は 能-BOXへ足を運ぼう

開館十一年目を迎えたせんだい演劇工房10-BOXが、十周年の区切りとして「おろしまちボックス」というイベントを平成二十六年一月から三月までの三ヶ月間、10-BOXを拠点に開催している。

卸町には、10-BOXのほか、能-BOX、音楽練習場MOX、クリエイティブ・シアター・オフィスTRUNKなどを擁する。このように、卸町は多様な文化芸術活動が行われている。「おろしまちボックス」は、そのような地域資源の連携を図り、卸町内外に向けて発信していくものである。当組合のイベント倉庫・ハトの家でもイベントを開催する予定である。卸町の魅力と可能性を秘めた施設や活動が地域に更に浸透していくように協力をしていきたい。

卸町神社境内で毎年行われているどんと祭は、正月の飾り物を焚き上げる小正月に行われる火祭りであり、県内各地の神社で行われている。

当日は、肌を突き刺すような寒さの中開催されたが、神社には多くの組合員や近隣住民が訪れ、飾り物を鳥居前の特設斎場に投げ入れ、無病息災、家内安全、商売繁盛などの願いを込めて手を合わせていた。

各部会で新年会を開催

第一部会（食料品関係部会・松尾部会長・有門馬商店取締役）では、一月二十八日に新年会を開催した。当日は、十八名が参加し、新年の挨拶と親交を深めた。

また、一月三十一日には、第三部会（日用品雑貨関係部会・穴戸部会長・㈱テイク・ワン社長）の新年会が開催された。

二月七日には第五部会（機械金属関係部会・山寺部会長・明和電器産業(株)会長）と第二部会（繊維関係部会・吉田部会長・幕田(株)社長）と宮城県繊維製品卸商業組合の合同新年会が予定されている。

「狭い会」作品集

- 一、買ふものもなければ来る年の市 (近藤 隆)
- 一、雪靴を買ひ転任の地に向ふ (近藤 隆)
- 一、うらら己が影長く入る写真 (近藤 隆)
- 一、ダム底に届かんばかり夕蜩 (近藤 隆)
- 一、蟪蛄の透く翅の音夕暮 (近藤 隆)
- 一、縄電車 秋夕暁に向きを変へ (近藤 隆)

劇都仙台 おろしまちボックス

10-BOXから未来の展望～劇都仙台トークライブ～

日時：2014年3月2日(日) 13:00～18:00(開場は12:30)
会場：能-BOX(せんだい演劇工房10-BOX別館)
仙台市若林区卸町2-15-6(サンバスター隣り)
入場無料
(当日直接会場へお越しください。満席の場合、入場をお断りすることがございます。)

第1部では「劇都仙台」事業の4人のリーダーが、10-BOX二代目工務長と対談し、それぞれの視点を通して、広く「私たちの劇都仙台」について考えます。

第2部では、2012年6月に行った連続シンポジウム「劇都仙台のこれから#7～戯曲賞+演劇プロデュース公演～地域における戯曲賞の意義」のゲストとして大阪から来ていただいた山崎洋氏(大阪ガス株式会社近畿圏部/Commo Caféプロデューサー)を再びお迎えし、当時の話題を振り返り、現在を確かめながら、具体的な未来を探ります。

また、能舞台での能楽(パフォーマンス&ワークショップや、隣接のイベント倉庫「ハトの家」での企画など、卸町ならではの多様な魅力をお届けします。

- 第1部 対談
- ・澤野正樹(舞台スタッフ/ラボコーディネーター)
 - ・鈴木 拓(社員の演劇祭プロデューサー)
 - ・森 忠治(せんだい短編戯曲賞ディレクター)
 - ・ヤコブムラ(10-BOX夏の学校コーディネーター)
 - ※登壇順ではありません。
 - (聞き手)八巻寿文(せんだい演劇工房10-BOX二代目工務長)
- 第2部 鼎談「戯曲賞からの展望」
- ・ゲスト/山崎 洋(大阪ガス株式会社近畿圏部/Commo Caféプロデューサー)
 - ・森 忠治
 - ・八巻寿文

◆能楽パフォーマンス&ワークショップ～土蜘蛛の魅力～
・山中道弘(観世流能楽師)

◆同時開催/協力:協同組合仙台卸商センター

会場：イベント倉庫ハトの家(能-BOXに隣接)
入場無料

- ◎おろしまち/TRUNKプレゼンツ
- 「おろしまちの魅力展」～ひとからひとへ～12:00～18:00
- ◎おろしまち/MOXプレゼンツ
- the voice of LOVEスペシャルライブ
- ① 12:30～12:50
- ② 14:10～14:25

問合せ：せんだい演劇工房10-BOX TEL022-782-7510

せんだい演劇工房 10-BOX
仙台市若林区卸町 2-12-9
TEL.022-782-7510 E-mail:box-10@k2.dion.ne.jp

第11回 卸町 ふれあい フォトコンテスト あなたが 見つけた 卸町を撮ろう!! 作品募集!!

撮影期間
平成25年12月～平成26年11月
応募メット
平成26年11月末日必着

👑 グランプリ[理事長賞](1点)

賞状・賞金3万円

おろしまち大賞(1点) ふれあい大賞(1点)

賞状・賞金2万円 賞状・賞金2万円

撮っておき賞(1点) ほのぼの賞(1点)

賞状・賞金1万円 賞状・賞金1万円

入選(20点以内) ※該当作品がない場合は「該当者なし」もあります。
クオカード3,000円分



秋み～つけた! 大江 明氏



秋色光彩 松田 優氏



満足顔で、今日は 杉目 勝吾氏



どきどきふれあい市 佐々木均氏



おもてなし 本堂 きよ丞氏

作品テーマ

卸町とのふれあい
家族のふれあい
自然・イベントのにぎわい

何気ない日常の卸町や各イベントの中で、卸町と人々がふれあう楽しいスナップ写真、卸町の四季折々に見える様々な植物や生物風景等まちの魅力を再発見できる写真を大募集!

冬の景色、
春の桜の作品も
大募集!!

主催/協同組合仙台卸商センター